

日南市漁業協同組合 代表理事組合長 稲田 繁男



組合員の皆様、並びにご家族の皆様、水産関係者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、先日開催されました令和4年度、日南市漁業協同組合通常総会におきまして、任期満了に伴う役員改選が行われ、総会終了後に新しい役員での理事会が開催され、不肖私が理事の互選により代表理事に選任されました。あわせて、筆頭理事を選任し、新たな執行体制が決定されました。

本県水産業は、新型コロナウイルスの感染拡大、海洋環境変化に起因する特定魚種における不漁、ロシアのウクライナ侵攻等による国際情勢の変化に伴う燃油・資材等の価格の高騰、漁業就業者の高齢化や後継者対策、人員不足など解決しなければならない問題を多く抱えており、非常に厳しい局面を迎えております。

これらの諸課題に対応するため、JFグループとして、対策の確立などを行政に強く要望してまいりたいと思います。

さらに、浜プランの後押しなどに取り組み、JFグループと連携の下、リース事業を始め実用性のある各種施策に取り組みで参りたいと思います。

また、全組合員の漁業経営セーフティネット構築事業への加入や「資源管理・漁業経営対策」への参画を促し、漁業収入安定対策事業「積立プラス」の普及拡大に取り組み、漁業経営の安定化に努めてまいります。

組合運営にありましては、経費節減、各事業手数料率の継続と固定化債権の貸倒引当金処理、さらには購買未収金の軽減を図り財務収支の健全化に努めてまいります。

漁業者の生産活動を支えるという漁業協同組合の役割を果たしていくため強固な経営基盤の構築に向けて、現在、令和7年4月を目標に、宮崎県一漁協合併推進協議会で協議検討されている県一漁協合併に向けた協議に積極的に取り組みで参りたいと思います。

組合員と地域のお役に立ち、信頼されるJFを目指し、これまで以上に、組合員・役職員が一致団結し漁協運営に取り組みで参りたいと思います。今後とも組合員の皆様のご指導とご理解をいただき、更なるJFへの結集とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。